

# (社)北海道臨床工学技士会ニュース

NO. 77

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 HomePage お問い合わせフォームより

発行人：真下 泰

〒004-8618

札幌市厚別区厚別中央2条6丁目

札幌社会保険総合病院 ME部

TEL 011-893-3000

FAX 011-893-4001

## 第18回(社)北海道臨床工学会

～ 第一報 ～

会 期 2007年12月2日(日)  
会 場 札幌コンベンションセンター

<http://www.sora-scc.jp>

〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

TEL. 011-817-1010 FAX. 011-820-4300

上記日程で第18回(社)北海道臨床工学会(昨年までの学術大会が名称変更となりました)が開催されます。日常業務及び創意工夫、研究など奮って多数の演題発表をお願いいたします。また、会員のみなさまにおかれましては、時節柄、御多忙のことと存じますが多数の参加をお願い申し上げます。

演題募集方法など詳細が決定次第、北海道臨床工学技士会ホームページ上でご連絡いたします(<http://hcea.umin.ac.jp>)。

### 発表者の皆様へ

- ご発表頂きます時間の少なくとも30分前までに必ず会場受付にお越し下さい。試写と通過確認を致します。ファイルが開かないなどのトラブルを考え早めにお越し下さい。
- 一般演題は口演6分、討論2分とします。時間厳守をお願い致します。一般講演発表者は発表予定時間10分前には次演者席にご着席下さい。
- 全会場、コンピュータープレゼンテーションのみが可能です。35mmスライドでの発表はお受けできませんのでご注意下さい。発表中のスライド操作は発表者に行って頂きます。音声の利用はできません。
- 発表データファイルを保存したCD-R、USBフラッシュメモリのメディアをお持込み下さい。過去の例では、古いOSのPCで焼いたCD-Rのファイルが開けなかった、あるいはUSBメモリが受け付け後に読み込み不能となった事例がありましたのでCD-RとUSBフラッシュメモリの両方でお持ち頂くことを強く推奨致します。MOやフロッピーディスクなど他のメディアはご利用できませんので予めご了承下さい。
- 事務局にてご用意しておりますパソコン(Windows)にはOfficeXPのPowerPoint 2003をインストールしております。上記環境にて正常に作動するデータのご用意をお願い致します。対応ソフトはWindows版MicrosoftのPowerPointのみです。
- Macintoshで作成したファイルはWindowsで動作確認をしてからお持ち下さい。
- 動画は可としますが、そのファイルを作成したPC以外で再生する場合は動画へのリンクの再設定が必要になります。また事務局で用意するPCに動画再生に必要なVideo codecがInstallされていない場合は、再生できないことが多々ありますのでご自分のPCを持参して下さい。
- ファイルの修正はPC受付コーナーで対応できるようにします。
- フォントは文字化けを防ぐため、下記フォントを推奨します。  
日本語……MSゴシック、MS明朝  
英語……Century、Century Gothic
- 発表された方は原稿を会誌に掲載いたしますので、この後の投稿規定をよく読み、**発表原稿を提出**して下さい。

## 「(社)北海道臨床工学技士会」 投稿・執筆規定

1. 北海道臨床工学技士会会誌では、研究論文、研究速報、症例報告など、出来るだけ他誌に未発表の原稿を掲載します。
2. 投稿は北海道臨床工学技士会会員とします。
3. 原稿提出の基本
  - 1) 原稿の大きさはA4判(縦使用)横組み、パソコンにて、1行40字×40行(1600字)にしてください。
  - 2) 図表はA4用紙に図表だけをプリントアウトした物を提出してください。
  - 3) 原稿枚数は規定しませんが、図表の合計は10点以内を目安にしてください。
  - 4) 図表を含めた提出原稿は、原本の他にコピーを添付してください。
  - 5) 作成した原稿は、プリントアウトしたもの1部と3.5inchのフロッピー (Windowsのフォーマットでワード文かテキストファイルで保存)を添付してください。なお、提出して頂いたメディアは返却致しません。
4. 投稿原稿の採否は、編集会議で討議し決定します。また、編集規定に従い、原稿の加筆、訂正、削除などをお願いする場合があります。
5. 原稿執筆の順序
  - 1) 見だし番号は以下の様にしてください。
    1. \_\_\_\_\_見だし
    - 1). \_\_\_\_\_小見だし
    - (1)
  - 2) 研究論文、研究速報および症例報告の記載は以下の様にしてください。
    1. 緒言 (はじめに、まえがき)
    2. 研究方法 (対象、症例、方法)
    3. 研究結果 (結果)
    4. 考察
    5. 結論 (結語、まとめ、おわりに)
6. 参考文献の記載方法  
本文中の参考文献番号は右肩付文字で下記要領で記載してください。なお、共著の場合は、その氏名を3人とし、3名以外の扱いは、「3人目の氏名,ほか:」と記載してください。
  - 1) 参考文献の書き方
    - (1) 雑誌の場合  
・著者名,共著者名,共著者名,ほか : 論文題名, 雑誌名巻(号); 初頁-終頁,発行年.
    - (2) 単行本の場合  
・著者名 : 書名. 版, 出版地. 出版社. 発行年. 初頁-終頁
7. 図表の規定(写真は図として扱う)
  - 1) 図表に使用する文字は明朝体を使用して下さい。
  - 2) 提出する図表は、白黒で光沢鮮明な手札以上の写真、または同等以上の解像度を有したものにしてください。
  - 3) 表題は、図は図の下に、表は表の上に記載してください。

## 9~12月の予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。何かとご多忙とは存じますが、皆様多数の参加をお願いいたします。開催概要、申込方法などは(社)北海道臨床工学技士会ホームページ(<http://hcea.umin.ac.jp>)または各記載のwebサイトをご覧ください。

\*\*\*\*\*

9月15日(土) 13:30~16:00

「電気メス安全セミナー 2007」  
会場 国際館パミール 6F 日高

\*\*\*\*\*

9月21日(金) 13:00~

「第46回日本生体医工学会 北海道支部大会」  
会場 北海道大学大学院情報科学研究科  
情報エレクトロニクス棟 1階 A12

<http://bmisys.bme.eng.hokudai.ac.jp/mewww/index.html>

\*\*\*\*\*

9月28日(金)、29日(土) 8:00~

「第29回日本手術医学会総会」  
会場 ロイトン札幌 2階 ホワイエ  
<http://www.jtbpc.co.jp/jaom2007/>

\*\*\*\*\*

10月20日(土)

「第16回日本集中治療医学会 北海道地方会」  
会場 旭川北洋ビル  
<http://www.jsicm.org/local/2007chihoukai.html>

\*\*\*\*\*

11月10日(土) 13:00~

「アフェリシス技術講習会」  
会場 札幌コンベンションセンター

\*\*\*\*\*

11月25日(日)

「第2回医療安全セミナー」  
会場 北大学術交流会館

\*\*\*\*\*

12月2日(日)

「第18回(社)北海道臨床工学学会」  
会場 札幌コンベンションセンター

\*\*\*\*\*

## RM ニュース

### <救命遅れた重体の患者死亡>

名古屋の病院で3月に心臓手術後の70代の女性患者が不整脈のアラーム装置が作動せず救命措置が遅れ、重体になった事故で、同病院は19日、女性患者が既に3月下旬に死亡していたことを明らかにした。

名大病院によると、愛知県警が病院側から通報を受け、関係者を任意で事情聴取。病院は同日、院内に設置した事故調査委員会の報告書を公表した。

女性患者は2月に重い心臓病で搬送され、手術を受けた。3月上旬に集中治療室(ICU)で心室細動という不整脈を起こしたが、アラームが鳴らず、医療スタッフが約8分間異常に気付かなかった。その後、意識不明の重体になり、事故から十数日後の3月下旬に死亡した。

事故調査委員会の報告書などによると、原因は医療機器に心拍数が2倍に誤表示されたため、スタッフが調整中に不整脈を察知する重要な心電図アラームをオフにしたと推定している。

病院は「患者と遺族に申し訳ない」と謝罪したが、「患者は司法解剖され、捜査対象になっているので死因などは言えない」としている。

(7月20日:共同通信社)

### <心臓傷つけ患者出血死>

埼玉県の病院で02年、同市の会社役員の男性(当時67歳)が、心臓手術中に大量出血し死亡した医療事故で、県警捜査1課と越谷署は、執刀した教授(59)と当時の主治医(41)を、業務上過失致死容疑で20日にも、さいたま地検に書類送検する方針を固めた。

関係者によると、男性は02年10月18日、狭心症で心臓の冠動脈バイパスの手術中、教授と主治医が誤って左心房の一部に長さ数センチの傷を付けた。傷口を縫合したが血圧が低下、人工心肺装置で血液を循環させたところ大動脈が裂ける乖離(かいり)を起こし、男性は約11時間後に大量出血で死亡した。

県警は、教授ら2人が心臓を傷つけたほか、人工心肺装置の送血管を通した際に血管の内壁を傷つけるなどのミスがあり、死亡につながったと判断したとみられる。主治医は心臓の傷を遺族に伝えず「人工心肺で送血したら血管が乖離した」と説明。約4カ月後に病院関係者の内部告発で、心臓に傷をつけていたことが発覚した。

(7月20日:毎日新聞社)

### < 点滴ミスの看護師略式起訴 >

鹿児島区検は19日までに、点滴ミスで男児を死なせたとして、業務上過失致死の罪で鹿児島県の病院に勤務していた看護師(29)を罰金50万円が相当との意見を付け、略式起訴した。

起訴状によると、看護師は2001年4月、入院してぜんそく治療を受けていた当時5歳の男児に抗不整脈剤を点滴中、男児との会話に気を取られ、規定を大幅に超える流量で薬を投与。男児を低酸素脳症に陥らせ、02年11月、多臓器不全で死亡させた。

看護師と同時に書類送検された女性医師(41)について、区検は「適切な指示はしていた」と起訴猶予にした。

男児の両親が民事訴訟を起こしたが、病院側が約7500万円を支払うことで和解している。

(7月20日:共同通信社)

### < 停電で人工呼吸器止まる

#### 入院の女性が死亡 >

奈良県の病院で電気工事のミスが原因の停電があり、予備バッテリーのない人工呼吸器1台が停止、女性患者(73)が約41時間後に死亡していたことが10日分かった。

病院によると、停電は5日午前10時から約5分間。直後に看護師が人工呼吸器の停止に気付き、女性に手動ポンプで人工呼吸をしたため、脈拍や血圧は正常に戻ったが、7日午前3時半、急性心臓死で死亡した。

業者が大型の医療機器の設置工事をした際、電源以外に自家発電装置も止めるミスがあり、人工呼吸器のうち、予備バッテリーのないタイプ1台が停止したという。女性は1日に心肺停止の状態で病院に運ばれ蘇生(そせい)、入院中だった。

病院側は「死亡までに時間がかかっていることなどから、人工呼吸器の停止との因果関係はないと判断した。通常の死亡と同様、市には報告していない」と説明している。

(8月10日:共同通信社)

## 第2回血液浄化セミナー終了



去る8月19日(日)第2回血液浄化セミナーが開催されました。何かと多忙な時期にもかかわらず多くの方々にご参加頂きありがとうございました。また講演頂いた諸先生方にもこの場を借りて篤く御礼申し上げます。

### 年会費自動口座振替手続きのお願い

年会費の振り込み忘れなどによる滞納者が多く、会の運営にも支障が出てきております。まだ手続きをされていない会員の方には是非とも自動口座振替制度についてご理解頂き、こちらを利用していただくよう強くお願い申し上げます。

なお手続き等に関しましては技士会ホームページをご覧ください。

経験と実績から生まれたME機器管理システム

**HOSMA**<sup>®</sup>

Hospital Management System

詳しくはネットで ▶▶▶ [www.hosma.net](http://www.hosma.net)

株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400



**NIKKISO**  
MODEL **DAD<sup>®</sup>-50** Dドライ溶解装置

日機装株式会社 医療機器カンパニー [www.nikkiso.co.jp](http://www.nikkiso.co.jp)

札幌支社 〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西11-327 王子不動産札幌ビル  
TEL 011-261-5561 FAX 011-251-8820

北見営業所 〒090-0051 北海道北見市高平栄町1-11-34 アクティブウェルズ211 番部2号室  
TEL 0157-22-5811 FAX 0157-22-5722



**エスポーシリンジ**

ヒト エリスロポエチン製剤  
生物由来製品、劇薬、指定医薬品、処方せん医薬品  
(注意-医師等の処方せんにより使用すること)

**エスポー<sup>®</sup>注射液**  
**750・1500・3000 シリンジ**

薬価基準収載 一般名: エポエチナルファ(遺伝子組換え)

ESPO



効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照ください。

製造販売元・資料請求先 **麒麟麦酒株式会社**  
〒150-8011 東京都渋谷区神宮前6-26-1 <http://www.Kirin smile.com/>

2006年5月作成

**'TORAY'**

「モイストタイプ」

透析は新たなStageへ

**トレライトCS**

ポリスルホン製中空糸型透析器

IV型

特長

- ① 優れた除去性能
- ② ドライタイプと同等の取扱性
- ③ 安全性と環境への配慮

販売業者 **東レ・メディカル株式会社**  
東京都墨田区錦糸一丁目2番1号 アルカセントラル21F 〒130-0013

製造販売業者 **東レ株式会社**  
人工臓器事業部  
東京都中央区日本橋町二丁目1番1号 〒103-8666

「すべては患者様の満足のために」

Always Patients Satisfaction

**APS-SA Series**

優れた生体適合性と  
高い溶質除去能を実現した  
ポリスルホン膜のスタンダード

信孝ローファイバー人工腎臓 APS  
承認番号 204006ZZ0068R000 機能分類IV型

**Vitabrant<sup>®</sup>**  
VPS-HA series

優れた低分子蛋白質自除去能を持つ  
ビタミンE 固定化ポリスルホン  
ダイライザー

道ビタフレン  
承認番号 210008ZZ00295000 機能分類IV型

Bio Harmony<sup>®</sup> 透析医療のハーモニイズメーション

**旭化成メディカル株式会社** <http://www.asahi-kasei-medical.co.jp>  
〒101-8482 東京都千代田区神田美土代町9-1 TEL 03(3)25917729 札幌営業所/〒060-0002 札幌市中央区北2条西1-11(マルチ札幌ビル) TEL 011(2)6115540

透析事業部 東日本営業部

**カワスミは透析治療をサポートしています。**

透析患者さん一人ひとりの体質や症状を考慮、  
幅広いニーズに適切に対応する。  
カワスミの透析製品パリエーション。  
カワスミは透析治療をサポートしてまいります。

**川澄化学工業株式会社** 本社 〒140-8555 東京都品川区南大井3-28-15 TEL (03)3763-1172 <http://www.kawasumi.jp>

PTA/バルーンカテーテル  
K-フローバルーン カテーテル  
医療機器承認番号:  
214008ZZ005000000

ハイフラックスダイライザー  
フリージアスダイライザー  
PS-MW-UW-H・N  
医療機器承認番号:  
205008ZZ00516000

人工腎臓用血液回路  
カーミライン  
医療機器承認番号:  
162008ZZ00522000





蛋白分解酵素阻害剤 (メシル酸ナファモスタット)

創薬、指定医薬品、処方せん医薬品<sup>※</sup>

創薬、指定医薬品、処方せん医薬品<sup>※</sup>

注射用 **フサン<sup>®</sup> 10** 注射用 **フサン<sup>®</sup> 50**

FUTHAN<sup>®</sup> 10 INJ. [薬価基準収載]

FUTHAN<sup>®</sup> 50 INJ. [薬価基準収載]

注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること。

※注射用フサン10と注射用フサン50では効能又は効果が異なります。効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については、製品添付文書をご参照ください。

製造販売元 **鳥居薬品株式会社**  
〒103-8439 東京都中央区日本橋本町3-4-1

資料請求先 **鳥居薬品株式会社 お客様相談室**  
TEL 0120-316-834 FAX 0120-797-335 2007年5月作成



透析医療施設の  
透析水、透析液のろ過から培養開始までわずか**3分!**

### メンブランフィルター法 Milliflex<sup>®</sup> システム

Milliflexシステムは、メンブランフィルター法による生菌数試験を行いたいお客様に最適なシステムです。

Millipore および Milliflex は、Millipore Corporation の登録商標です。

製造元 **MILLIPORE 日本ミリポア株式会社**  
バイオプロセス事業本部  
〒106-0073 東京都港区三田1-4-28三田国際ビルディング  
TEL 0120-013-690 FAX 03-5442-9737  
<http://www.millipore.com/nihon>

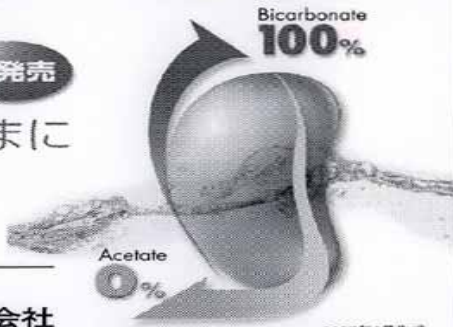
販売元 **扶桑薬品工業株式会社**  
〒536-8523 大阪府城東区森之宮二丁目 3番11号  
TEL 06-6969-1131 FAX 06-6969-2341  
<http://www.fuso-pharm.co.jp>

**AJINOMOTO.**

処方せん医薬品<sup>※</sup> 製造販売元  
人工腎臓用透析液  
**カーボスター<sup>®</sup> 透析剤・L**  
**カーボスター<sup>®</sup> 透析剤・M**  
人工腎臓透析用粉末製剤  
**カーボスター<sup>®</sup> 透析剤・P**  
CARBOSTAR

酢酸ゼロを **新発売**  
すべての患者さまに

★「効能又は効果」、「用法及び用量」、  
「使用上の注意」等については製品  
添付文書をご参照ください。



発売 (資料請求先) **味の素ファルマ株式会社** 学術研修部  
〒104-8315 東京都中央区京橋一丁目15番1号

製造販売 **味の素株式会社**  
〒104-8315 東京都中央区京橋一丁目15番1号  
2007年6月作成 CAB-JB54-0607-MCP

# 北海道工業大学工学部 医療福祉工学科

(平成 20 年 4 月から、医療工学部医療福祉工学科に改組予定)

## 北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	仁友会 北彩都病院 旭川赤十字病院	臨床工学科 臨床工学課	石川幸広 脇田邦彦
編集委員	旭川医科大学附属病院 旭川赤十字病院 市立旭川病院	臨床工学室 臨床工学課 臨床工学室	宗万孝次 奥山幸典 窪田将司

印刷  
岡本印刷株式会社  
札幌市北区新川西2条1丁目  
3番21号  
011-766-2551